

高齡診療科

診療科名	高齡診療科（文責者 金谷 潔史）
科長名	金谷 潔史
診療科概要	<p>75歳以上の後期高齢者に対して、臓器別ではない全人的治療を行っています。入院患者は平均11人/日、平均在院日数は24日であります。内訳は血液疾患（急性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫他）が70%、残りは、脳卒中急性期、肺炎（実質性、間質性、誤嚥性肺炎）、慢性心不全の増悪等を中心に多岐にわたる疾患で占められています。</p> <p>外来患者は600人/月程で、疾患は入院患者同様多岐にわたります。なかでも「物忘れ外来」を受診する認知症患者は年々増加傾向にあり、その診断、初期治療を行い、かかりつけ医へ返すことで、地域に深く貢献しています。その他、血液疾患や生活習慣病、呼吸器疾患、循環器疾患等の診断、治療を「高齢者はなるべく入院させない」をモットーに、可能な限り外来で行っています。</p>
取得可能認定医専門医	<p>日本内科学会認定医・専門医</p> <p>日本老年医学会専門医</p> <p>日本認知症学会認定専門医</p>
指定研修施設の名称	<p>日本老年医学会認定 老年病専門医制度認定施設</p> <p>日本認知症学会専門医認定施設</p>
修養年限	4年（但し学位取得希望の場合は継続可能）
プログラム 1年次	日本内科学会、日本老年医学会（希望者）に入会后、病棟業務で多くの手技、症例を経験してもらい、内科認定医受験資格のために症例を集めます。また、学会、研究会での発表も行います。
2年次	IVHライン挿入、骨髄穿刺、ルンバール、腹腔穿刺、胸腔穿刺他の手技を確立し、自分で診断、治療法を決められるようになってもらいます。学位取得を希望される場合は、主任教授と相談の上、研究テーマを決定し、診療活動と同時に研究活動も開始します。内科認定医受験資格を得たものは、認定医試験を受験します。
3年次	病棟・外来業務を通じて多くの症例を経験してもらいます。自分の最も興味のあるテーマで臨床研究を行い、学会発表、論文作成等で業績を高めます。
4年次	多くの技量、知識、経験を積んだ上で高齢者の全人的治療を行える臨床医になるために研鑽してもらいます。老年病専門医、学位取得希望者は、八王子医療センター高齡診療科所属後に臨床研究医としてさらに研鑽を行い、学位取得することも可能です。
スタッフ紹介	<p>部長・准教授 金谷 潔史 専門—高齢者認知症疾患・神経疾患・脳卒中、高齢者血液疾患（日本老年医学会専門医・指導医、日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医）</p> <p>講師 阿部 晋衛 専門—高齢者認知症疾患・脳卒中、老年病全般</p> <p>助教 藤井 広子（非常勤） 専門—高齢者認知症疾患・老年病全般（日本老年医学会専門医、日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医）</p>

週間スケジュール	
月曜日	病棟業務。新入院ケースカンファランス・部長回診
火曜日	病棟業務
水曜日	病棟業務
木曜日	病棟業務
金曜日	病棟業務
土曜日	病棟業務

指導医について病棟での手技の習得、診療の経験がメインになりますが、将来的には外来診察も指導いたします。